

My Favorite Place

西北五支部 奈良健弘

皆様こんにちは。今回、My Favorite Place を担当させていただきます、西北五支部の奈良健弘と申します。こういったコラムを書くことはあまり経験がありませんので、硬い文章になってしまうかもしれませんが、気軽に読んでいただくと幸いです。

私にとっての My Favorite Place、それは私の所属する『バスケットボールチーム』です。

私は小学校 3 年からバスケットをはじめ、大学まで続けていました。しかし、社会人になってからは仕事も忙しく、しばらくプレーすることができていませんでした。

4 年前、結婚を機に 14 年生活をした東京から地元青森に帰ってきた際に、高校のチームメイトに誘ってもらい、8 年ぶりにバスケットを再開することになりました。所属したチームは、私の高校と、隣の高校の OB の混合チームであり、年齢的にもほぼ同じ年の人間で構成されており、ほとんどが知っている顔でした。

経験者の方はご存じかと思いますが、バスケットは走りっぱなしのスポーツであり、フィジカルコンタクトも多く、とてもハードなスポーツです。バスケットはおろか、8 年間運動もほとんどできていなかった私には、週 1 回の練習でもかなり体に負担がかかっていました。

しかし、体を動かし汗を流すこと、筋肉痛が起こること、心臓の音が聞こえることに、体は生きていると感ずることが出来ます。40 歳からはシニアといわれる業界で、平均年齢 37 歳前後のチームが、10 代や 20 代の人間と試合をするのは簡単なことではないですが、学生時代に夢中でプレーしていた頃の熱量が戻ってきていることに、気持ちも昂り、日常に刺激を与えてくれます。

この歳になっても和気あいあいと話せる昔からの仲間は本当に貴重な存在で、職場や家族以外のコミュニティがあることのありがたみを感じながら、今日もバスケットを続けています。

そして何より、全く興味がなかった妻が、私の影響でバスケットを好きになってくれました。昨年の W 杯、今年のオリンピックも 2 人で応援し、今ではお気に入りの選手もいるほどです。私の試合も、毎試合楽しみに応援に来てくれます。体が動くうちは、プレーし続けたいと思います。

夫婦で共通の楽しみができたことをとても嬉しく思い、私の My Favorite Place とさせていただきます。ご覧いただき、ありがとうございました。

